



第64回  
全日本中学校長会研究協議会  
**福井大会**

平成25年 10月23日(水)・24日(木)・25日(金)

全日本中学校長会・東海北陸中学校長会・福井県中学校長会



## 大会日程

## 第1日 10月23日(水)

11:00	11:30	13:50	14:00	17:00	17:30	18:00	20:00
受付	全日中 常任理事会	受付	全日中 理事会	受付	歓迎の集い レセプション		
	12:30	13:00	14:30	15:00	17:00		
	受付	全体協議会 運営委員会	受付	分科会 運営委員会			

## 第2日 10月24日(木)

時間	行事	実施内容	時間
8:30	受付	会場準備完了、各係配置完了 受付名簿照合 資料配付 開会式準備完了	55分
9:25			
9:30	開会式	1 開式のことば 2 国歌斉唱 3 あいさつ 大会実行委員長 大会会長 4 祝辞 文部科学大臣 福井県知事 福井市長 5 来賓紹介 6 祝電披露 7 閉式のことば	50分
10:20			
	会場整理		10分
10:30		文部科学省説明	40分
11:10			
	準備		5分
11:15	全体協議会	1 議長団あいさつ 2 全体協議 第一研究協議題(全日中) 第二研究協議題(鳥取県) 3 宣言・決議の提案(全日中総務部長) 4 議長団あいさつ	55分
12:10			
13:40	移動 昼食	諸連絡・各分科会への移動・昼食配布	90分
13:45			
16:45	分科会	1 開会のことば、係紹介 2 司会者あいさつ 3 日程説明・運営について 4 研究発表 5 研究協議 6 まとめ 7 司会者あいさつ 8 諸連絡 9 閉会のことば	180分

## 第3日 10月25日(金)

時間	行事	実施内容	時間
8:30	受付	会場準備完了、各係配置完了 受付 宣言・決議(案)配付	45分
9:15			
9:20	アトラク ション	勝山左義長ばやし保存会による 郷土の伝統芸能(太鼓演奏)	30分
9:50			
	会場整理		10分
10:00	全体会	1 協議 ・議長団あいさつ ・大会宣言・決議 ・その他 ・議長団あいさつ 2 諸連絡	20分
10:20			
	準備		10分
10:30	記念演 講	1 講師紹介 2 講演 3 花束贈呈	90分
12:00			
12:05	閉会式	1 開式のことば 2 あいさつ ・大会会長 ・大会実行委員長 ・次期開催地代表(北海道) 3 閉式のことば 諸連絡	25分
12:30			
	散会		



## あいさつ



第64回全日本中学校長会研究協議会福井大会会長  
全日本中学校長会  
会長 細谷 美明

第64回全日本中学校長会研究協議会福井大会が、豊かな自然に恵まれ活気と誇りに満ちた人々が暮らす福井県福井市で開催されますことを心よりお喜び申し上げます。また、本大会の開催準備にあられました大会実行委員長であり福井県中学校長会会長である徳島泰彦様をはじめ、東海北陸地区中学校長会、福井県中学校長会の皆様のご尽力に心より敬意を表します。さらに、ご支援・ご助言を賜りました文部科学省、福井県、福井県教育委員会並びに福井市、福井市教育委員会をはじめ多くの方々に深く感謝申し上げます。

新しい中学校学習指導要領が全面実施となり1年6ヶ月がたちました。この間、各中学校では「生きる力」の育成に向け、創意工夫ある教育課程の編成・実施に積極的に取り組み、それぞれの教育活動も定着しつつあります。一方で、昨年度はいじめによる中学生の自殺や、高校で起きた部活動中の継続的な体罰による生徒の自殺、それに伴う全国の小中学校・高校における体罰調査など、学校や教育委員会に対する社会からの信頼を損なう事案も発生し、私たち学校関係者が取り組むべき課題が山積していることをあらためて思い知らされる1年でもありました。

また、平成24年12月に誕生した新政権のもと設置された教育再生実行会議が「いじめ問題等への対応」の一つとして「道徳の教科化」を、さらには「教育委員会制度の在り方」の一つとして「地方教育行政の権限と責任の明確化」など、新たな教育提言を示す半面、これまで全日中懸案の「教職員定数改善」、いわゆる35人以下学級の実現はいまだ中学校においてなされておられません。今後も国の動向に注目しつつ国への要請も引き続き行っていかなければなりません。

全日中は、平成21年10月に作成しました「全日中教育ビジョン 学校からの教育改革」をこの3月に改訂しました。これは、新学習指導要領の移行から全面実施の年にいたるこの期間に、新たな課題や国及び社会の学校・子供を取り巻く状況に変化が生じるであろうと考え、同ビジョンの改訂を予定し実施した経緯があります。改訂作業については、各都道府県の校長会から同ビジョンに関わる取組についてのこれまでの成果と課題についてアンケート形式で情報収集、整理・分析をし、さらにこの間行われた学校教育に関する国の施策及び中央教育審議会の審議経過等を見据えながら行ってきました。その結果、第2章の特別支援教育及び進路指導に関する内容の修正、第3章の「10の提言」における中項目の部分的な修正等を行うなど、より現実に即した改訂となりました。今年度も全日中は、全国の校長先生方とともにこの「全日中教育ビジョン 学校からの教育改革（改訂版）」を活用した学校経営と、国内にある多くの教育諸団体と連携した国や行政への働きかけを行っていく所存であります。

むすびに、全国有数の教育県でありますこの福井県において「未来を切り拓く豊かな人間性と創造性を備え社会において自立的に生きる日本人を育てる中学校教育」を研究協議会主題とした活発な協議が行われ、その成果を全国の中学校に広く波及させることができる有意義な大会となりますことを、そして会員の皆様のご発展・ご活躍を祈念いたしまして、あいさつとさせていただきます。





第64回全日本中学校長会研究協議会福井大会実行委員長  
福井県中学校長会  
会長 徳島 泰彦

全国各地からお集まりいただきました会員の皆様、ようこそ福井へお越しいただきました。心から歓迎申し上げます。

第64回全日本中学校長会研究協議会福井大会が、第53回東海北陸中学校長会研究協議会を兼ねて、全国からご参集の会員の皆様とともに開催できますことは、この上ない光栄であり、大きな喜びであります。

本大会は、「夢と希望 熱き教育 福井から」を大会のスローガンに掲げ、昨年度の大阪大会に引き続き、研究協議会主題を「未来を切り拓く豊かな人間性と創造性を備え社会において自立的に生きる日本人を育てる中学校教育」とし、2年目の大会として開催する運びとなりました。

近年、日本社会は、高度情報化、グローバル化が一層進み、技術革新が絶え間なく行われ、社会のあらゆる領域で、幅広い知識と柔軟な思考力や判断力が求められる知識基盤社会となってきました。一方で、若年層の就職難や高齢者の再雇用問題など、少子高齢化による諸問題も大きな課題となってきました。

教育分野では、国は教育再生実行会議を設置し、教育委員会や大学の在り方等の抜本的な見直しなどを提言しました。一方、学校現場では、いじめや不登校、暴力行為等に加え、規範意識の醸成などの課題が山積している中で、社会の価値観はより多様化し、地域や保護者の学校に寄せる期待も大きく、あらゆる分野において、学校に多様な教育を求めている現状も見られます。

このような中で、私たち校長は、学習の基礎基本の定着を図り、生徒一人一人の個性を生かす教育を推進するとともに、学校の自主性、自立性を確立し、確固たる教育理念をもって安心・安全な学校づくりに取り組み、地域から信頼される学校を創造していかなければなりません。そのためには、職責の大きさを自覚し、自己研鑽に努め、自らの意識改革、自己啓発を行うとともに、強いリーダーシップを発揮して学校を運営することが求められています。

本大会では8つの分科会において、全日中教育ビジョンの趣旨を踏まえ、研究主題に迫る具体的な方策を究明しながら、全国からの提案や実践に基づく研究成果や課題を共有するとともに、今日的な新たな教育課題にも共通認識を持つことは、きわめて意義深いものと考えます。本大会を通して、全国の中学校長の英知と創造力を結集し、我が国の中学校教育の一層の充実発展を期したいと考えております。

さて、福井県は風光明媚な地で、海岸線は越前海岸や若狭湾の国定公園、東部には白山国立公園や荒島岳などの山々が豊かな自然を魅せています。また、創造性豊かな食文化が発達し、地元の新鮮な食材を使った食べ物がたくさんあります。明通寺や永平寺、朝倉氏遺跡、養浩館などの歴史的な史跡等が各地に点在し、古代から中世、近代への移り変わりが伝わってきます。素朴な中にも味わい深い福井の魅力をも十分に五感で感じていただければ幸いです。

『たのしみは 朝おきいでて 昨日まで 無かりし花の 咲ける見る時』。正岡子規が「万葉・実朝以来の歌人」として絶賛した福井の歌人、橘曙覧（たちばなのあけみ P4参照）の独楽吟の一首です。福井大会では、この歌のような花を咲かせたいと願っています。

最後になりましたが、文部科学省をはじめ関係諸機関、関係各位のご支援、ご協力を賜りましたことに心から感謝を申し上げ、あいさつといたします。